

令和 5 年度野田市要保護児童対策地域協議会

第 1 回代表者会議次第

日時	令和 5 年 5 月 1 8 日（木） 午後 3 時 0 0 分から
場所	市役所 8 階 大会議室

1 開会

2 市長挨拶

3 会長挨拶

4 議題

(1) 令和 4 年度活動実績及び令和 5 年度活動計画について (公開)

(2) 令和 4 年度の児童虐待について (統計) (公開)

(3) 野田市における要保護児童の事例検討について (非公開)

・ 要保護児童等の事例検討

(4) その他

5 閉会

令和 4 年度活動実績について

日時	会議・事業名	内容等	備考
4月	実務者会議（4月定例会）	主担当や関係機関の役割分担及び個別支援会議の必要性を議論	個別支援会議 4回開催
5月	実務者会議（5月定例会）	主担当や関係機関の役割分担及び個別支援会議の必要性を議論	個別支援会議 6回開催
	第1回代表者会議	年間事業確認、令和3年度及び4年度の状況報告等	
6月	実務者会議（6月定例会）	主担当や関係機関の役割分担及び個別支援会議の必要性を議論	個別支援会議 7回開催
7月	実務者会議（7月定例会）	主担当や関係機関の役割分担及び個別支援会議の必要性を議論	個別支援会議 7回開催
8月	実務者会議（8月定例会）	主担当や関係機関の役割分担及び個別支援会議の必要性を議論	個別支援会議 9回開催
	第1回DV研修会	DVと児童虐待との関連等についての研修会を開催する	学校、幼稚園、保育園従事者や民生委員等を対象
9月	実務者会議（9月定例会）	主担当や関係機関の役割分担及び個別支援会議の必要性を議論	個別支援会議 7回開催
	ポスター展作品募集	小中学生に、学校を通じ募集	6月、教委に募集依頼
10月	実務者会議（10月定例会）	主担当や関係機関の役割分担及び個別支援会議の必要性を議論	個別支援会議 5回開催
	「私の願う家族・家庭」ポスター展応募作品審査	ポスター展に向け、優秀作品を選定	
11月	実務者会議（11月定例会）	主担当や関係機関の役割分担及び個別支援会議の必要性を議論	個別支援会議 9回開催
	児童虐待防止推進月間における啓発事業	ポスター展の開催などによる虐待防止啓発事業の実施	市報11月1日号に啓発記事掲載
	市職員研修会（児童虐待）	市職員を対象に児童虐待についての研修会を開催する	
	実務者研修会（児童虐待）	各関係機関の実務者を対象に研修会を開催する	学校、幼稚園、保育園等での従事者を対象
	教職員等対象意見交換会・討論会（児童虐待）	学校生活等における気づきの大切さや、子どもたちに頼られる大人について、教職員や保育士を対象とした意見交換会・討論会を実施。	学校、幼稚園、保育園等での従事者を対象
12月	実務者会議（12月定例会）	主担当や関係機関の役割分担及び個別支援会議の必要性を議論	個別支援会議10回開催
1月	実務者会議（1月定例会）	主担当や関係機関の役割分担及び個別支援会議の必要性を議論	個別支援会議 7回開催
	実務者研修会（児童虐待）	民生委員や地区社協等、地域の支援者を対象に研修会を開催	民生委員や地区社協等、地域の支援者を対象
2月	実務者会議（2月定例会）	主担当や関係機関の役割分担及び個別支援会議の必要性を議論	個別支援会議16回開催
	第2回代表者会議	事例報告、次年度の事業計画案策定等	
	第2回DV研修会	DVと児童虐待との関連等についての研修会を開催する	学校、幼稚園、保育園従事者や民生委員等を対象
3月	実務者会議（3月定例会）	主担当や関係機関の役割分担及び個別支援会議の必要性を議論	個別支援会議19回開催

※個別支援会議については、年間を通してケース毎に開催します。

令和5年度活動計画について

日時	会議・事業名	内容等	備考
4月	実務者会議（4月定例会）	主担当や関係機関の役割分担及び個別支援会議の必要性を議論	
5月	実務者会議（5月定例会）	主担当や関係機関の役割分担及び個別支援会議の必要性を議論	
	第1回代表者会議	年間事業確認、令和4年度及び5年度の状況報告等	
6月	実務者会議（6月定例会）	主担当や関係機関の役割分担及び個別支援会議の必要性を議論	
7月	実務者会議（7月定例会）	主担当や関係機関の役割分担及び個別支援会議の必要性を議論	
8月	実務者会議（8月定例会）	主担当や関係機関の役割分担及び個別支援会議の必要性を議論	
	第1回DV研修会	DVと児童虐待との関連等についての研修会を開催する	学校、幼稚園、保育園従事者等を対象
	第2回DV研修会	DVと児童虐待との関連等についての研修会を開催する	民生委員や地区社協等、地域の支援者を対象
9月	実務者会議（9月定例会）	主担当や関係機関の役割分担及び個別支援会議の必要性を議論	
	ポスター展作品募集	小中学生に、学校を通じ募集	6月、教委に募集依頼
10月	実務者会議（10月定例会）	主担当や関係機関の役割分担及び個別支援会議の必要性を議論	
	「私の願う家族・家庭」ポスター展応募作品審査	ポスター展に向け、優秀作品を選定	
11月	実務者会議（11月定例会）	主担当や関係機関の役割分担及び個別支援会議の必要性を議論	
	児童虐待防止推進月間における啓発事業	ポスター展の開催などによる虐待防止啓発事業の実施	市報11月1日号に啓発記事掲載
	市職員研修会（児童虐待）	市職員を対象に児童虐待についての研修会を開催する	
	実務者研修会（児童虐待）	各関係機関の実務者を対象に研修会を開催する	学校、幼稚園、保育園等での従事者を対象
	教職員等対象意見交換会・討論会（児童虐待）	学校生活等における気づきの大切さや、子どもたちに頼られる大人について、教職員や保育士を対象とした意見交換会・討論会を実施。	学校、幼稚園、保育園等での従事者を対象
12月	実務者会議（12月定例会）	主担当や関係機関の役割分担及び個別支援会議の必要性を議論	
1月	実務者会議（1月定例会）	主担当や関係機関の役割分担及び個別支援会議の必要性を議論	
	実務者研修会（児童虐待）	各関係機関の実務者を対象に児童虐待についての研修会を開催する	民生委員や地区社協等、地域の支援者を対象
2月	実務者会議（2月定例会）	主担当や関係機関の役割分担及び個別支援会議の必要性を議論	
	第2回代表者会議	事例報告、次年度の事業計画案策定等	
3月	実務者会議（3月定例会）	主担当や関係機関の役割分担及び個別支援会議の必要性を議論	

※このほか、個別支援会議については、年間を通してケース毎に開催します。

野田市における児童虐待について

資料 2

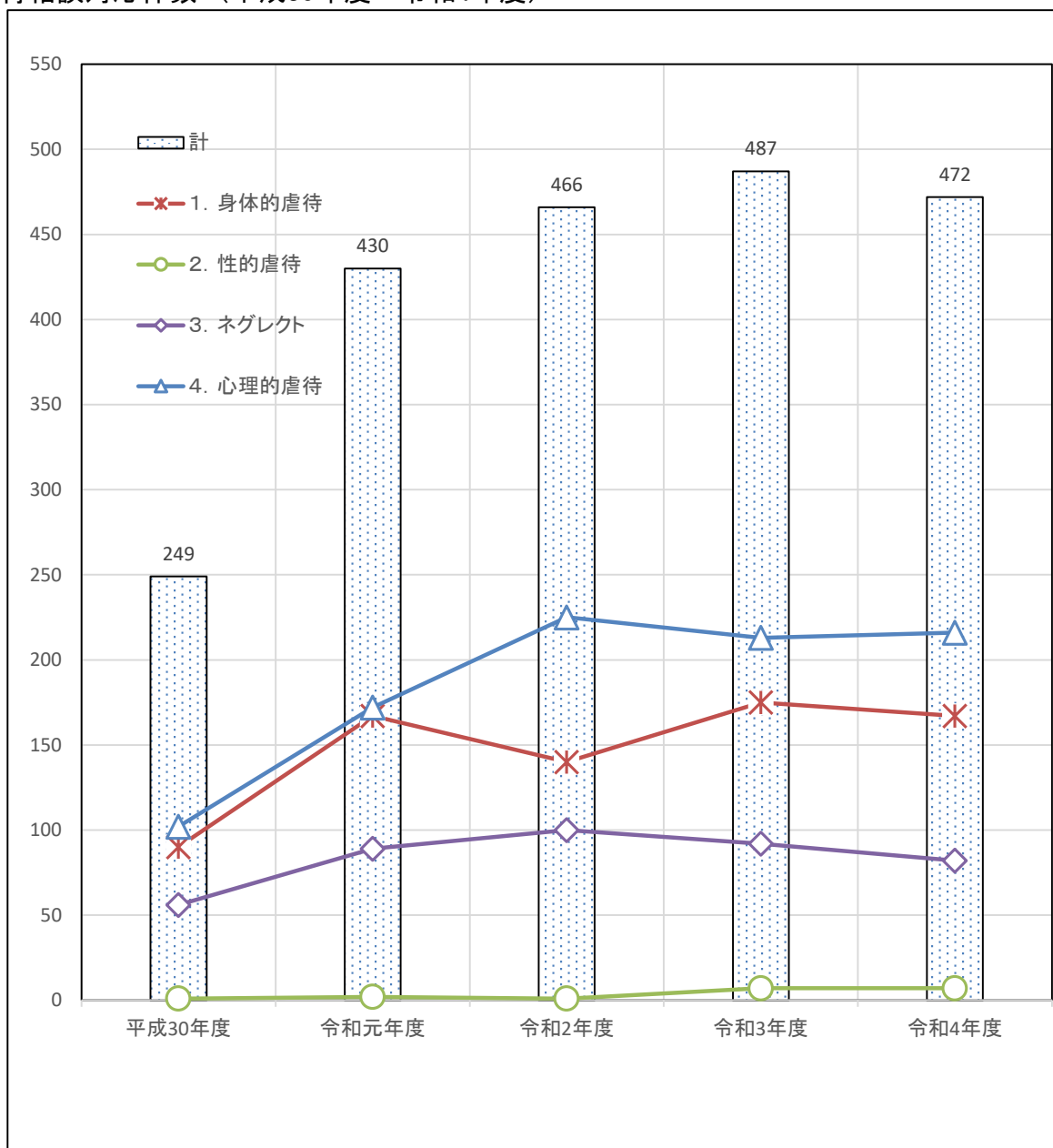
(1) 家庭児童相談室による相談対応件数

虐待相談対応件数

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
1. 身体的虐待	90	167	140	175	167
2. 性的虐待	1	2	1	7	7
3. ネグレクト	56	89	100	92	82
4. 心理的虐待	102	172	225	213	216
計	249	430	466	487	472

※件数は福祉行政報告例から

虐待相談対応件数（平成30年度～令和4年度）

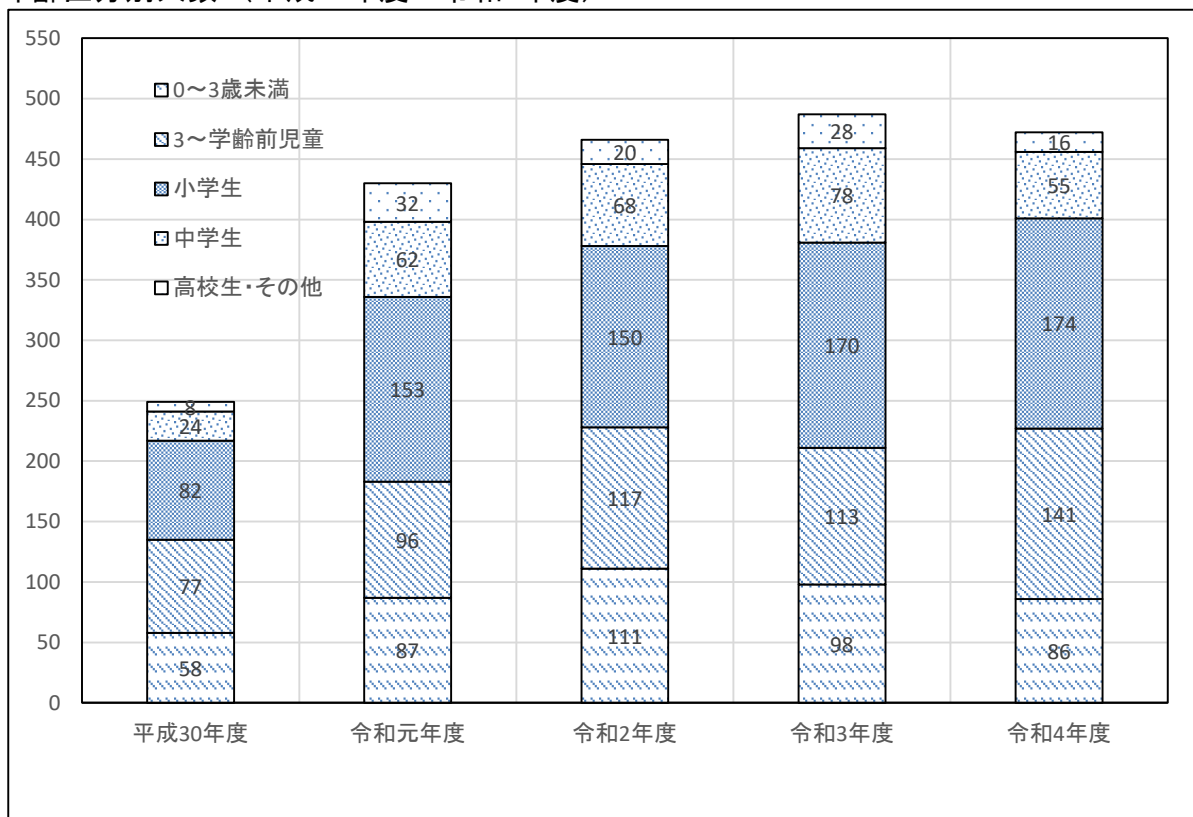


(2) 年齢別人数

年齢区分	年齢	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
0～3歳未満	0歳	17	24	31	32	30
	1歳	16	34	34	32	29
	2歳	25	29	46	34	27
3～学齢前児童	3歳	15	20	32	35	35
	4歳	16	29	30	27	41
	5歳	24	25	31	27	25
	6歳	22	22	24	24	40
小学生	7歳	15	28	25	33	34
	8歳	14	25	30	27	32
	9歳	19	32	17	27	33
	10歳	13	24	27	26	30
	11歳	11	27	32	27	26
	12歳	10	17	19	30	19
中学生	13歳	12	27	28	25	22
	14歳	9	22	17	32	19
	15歳	3	13	23	21	14
高校生・その他	16歳	3	14	9	19	10
	17歳	5	12	11	8	5
	18歳	0	6	0	1	1
計		249	430	466	487	472

※件数は福祉行政報告例から

年齢区分別人数（平成30年度～令和4年度）



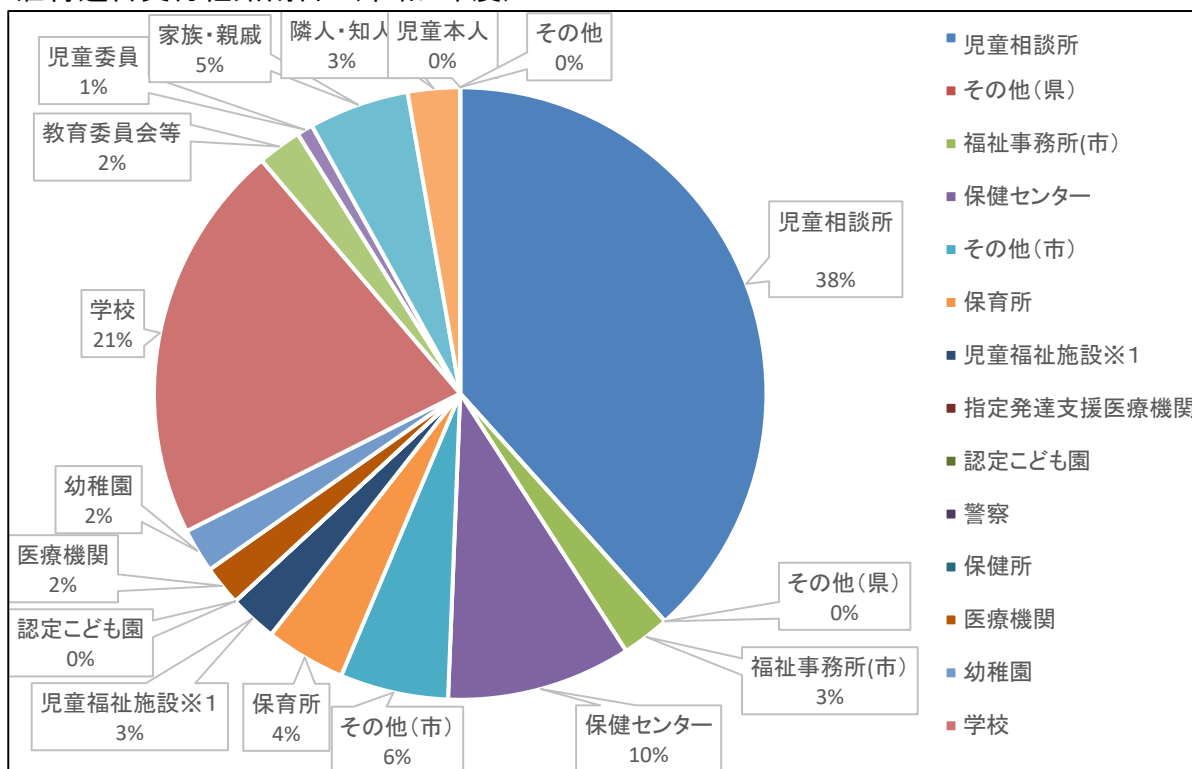
(3) 虐待通告受付経路

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
児童相談所	105	155	241	209	181
(うち警察)	—	—	—	—	125
その他(県)	0	0	0	5	0
福祉事務所(市)	0	2	4	5	12
保健センター	37	31	15	15	46
その他(市)	8	34	22	29	27
保育所	8	17	22	9	20
児童福祉施設※1	13	3	5	9	12
指定発達支援医療機関	0	0	0	0	0
認定こども園	0	2	4	3	0
警察	0	0	0	0	0
保健所	0	0	4	0	0
医療機関	2	14	4	10	10
幼稚園	5	1	14	13	11
学校	29	101	76	110	100
教育委員会等	8	25	1	2	11
児童委員	2	6	3	8	4
家族・親戚	11	25	24	21	25
隣人・知人	17	14	27	33	13
児童本人	2	0	0	3	0
その他	2	0	0	3	0
計	249	430	466	487	472

※件数は福祉行政報告例から

※1 児童家庭支援センターを除く

虐待通告受付経路割合 (令和4年度)

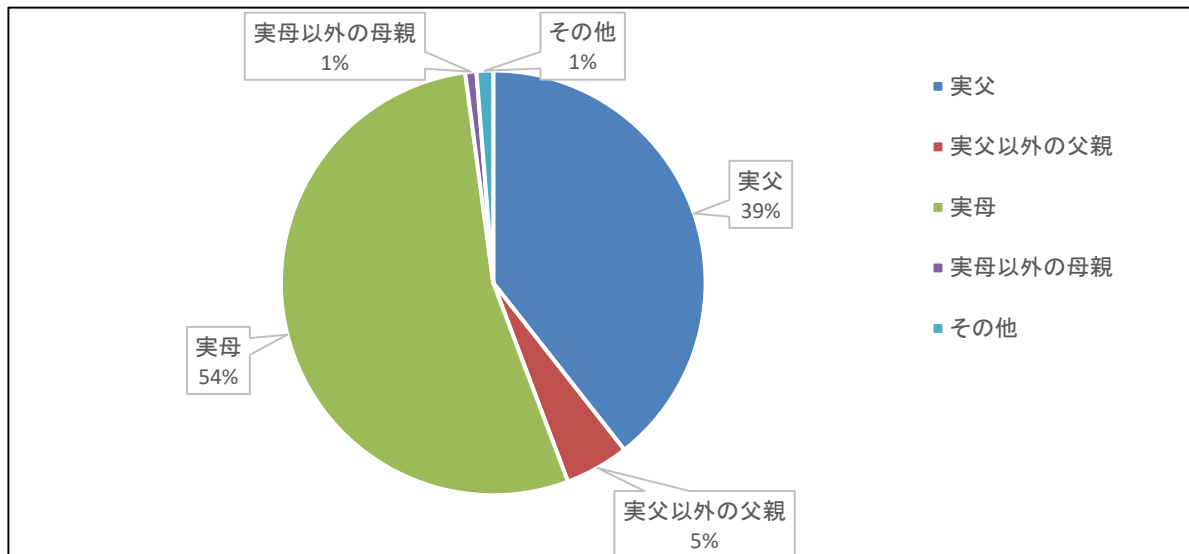


(4)主たる虐待者

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
実父	85	192	193	186	186
実父以外の父親	10	25	39	7	23
実母	141	206	229	284	253
実母以外の母親	6	3	0	4	4
その他	7	4	5	6	6
計	249	430	466	487	472

※件数は福祉行政報告例から

虐待者別割合（令和4年度）



(5)進行管理件数の推移について

	平成31年3月	令和2年3月	令和3年3月	令和4年3月	令和5年3月
要保護児童	172	362	311	349	380
ハイリスク	58	85	42	44	61
特定妊婦	4	5	6	0	3
計	234	452	359	393	444